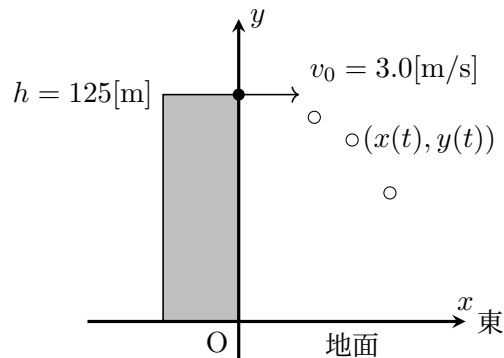


1. 水平な地面に立つ高さ $h = 125[\text{m}]$ のビルの屋上から、質量 m のボールを、速さ $v_0 = 3.0[\text{m/s}]$ で水平かつ真東に打ち出した。このボールの運動を予測したい。下図のように地面に原点をとった 2 次元デカルト座標系を設定し、打ち出してから時間を $t[\text{s}]$ として、ボールの位置ベクトルをこの座標系で $\mathbf{r}(t) = (x(t), y(t))[\text{m}]$ と書くことにする。以下の問に答えなさい。ただし、ボールに対する空気の影響は無視できる。問 (1) と問 (2) の答えには、なるべく数値を使わずに文字を使いなさい。問 (3) と問 (4) の数値の答えには、重力加速度の大きさ $g = 10 [\text{m/s}^2]$ を使いなさい。



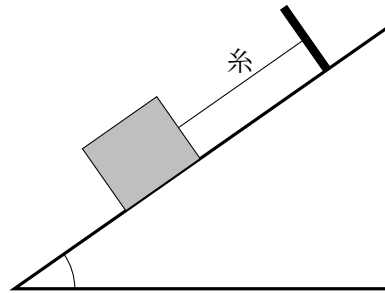
- (1) 問題文で用意された座標系と函数を使って、打ち出されてから地面に着くまでの間のボールの**運動方程式**とボールの**初期条件**を書きなさい。

- (2) 問 1 の方程式と条件を解いて，空中に飛んでいるボールの**運動**，つまり，函数 $x(t)$ と $y(t)$ を答えなさい.

- (3) 打ち出してから $2.0[\text{s}]$ 後のボールの**位置と速度**を答えなさい.

- (4) 問題のボールが地面に衝突する**時刻**と**位置**を答えなさい.

2. 水平から角度 23° のなめらかな斜面に、質量 $m = 5.0[\text{kg}]$ の小物体が糸が引かれて静止している。糸と斜面は平行である。糸が小物体を引く力 \boldsymbol{T} の大きさ T と小物体にはたらく垂直抗力 \boldsymbol{N} の大きさ N を、適切な単位で答えなさい。途中の説明には図の書き込みを併用してよい。必要があれば、 $\sin(23^\circ) = 0.39$, $\cos(23^\circ) = 0.92$ を使ってよい。重力加速度の大きさは $g = 10[\text{m/s}^2]$ とする。



3. 質量不明の小物体を地面から $v_0 = 15[\text{m/s}]$ である角度に打ち出すと、最高点の地面からの高さは $H = 10[\text{m}]$ であった。物質の最高点での**速さ v** を答えなさい。重力加速度の大きさは $g = 10[\text{m/s}^2]$ とする。空気の影響は無視できる。

4. 次の文章のカッコに適当な単語を埋めなさい。

- (1) 電車に乗っていると、減速中に上半身を進行方向に押し付けられるように感じる。この力は（ ）と呼ばれるが、本物の力ではない。実際、この現象を地面を基準に考えると、身体は等速度を続けようとする慣性の法則に、電車の床に着いている足だけが電車と共に減速するから、上半身が前のめりになるだけなのである。このような見かけの力であっても、（ ）座標系を採用して運動を調べる場合に役に立つ。
- (2) 物体の軸の回りの回転運動を考えると、力よりも（ ）と呼ばれるベクトルの方が便利である。
- (3) このベクトルの大きさは、力の大きさの他に、軸から力の作用点までの（ ）にも比例する。